

奈良史学

第 11 号

論 考

山門公人の歴史的 성격 下坂 守 (1)
——『祇園執行日記』の記事を中心に——

京 都 改 造 鎌田 道隆 (21)
——ひとつの豊臣政権論——

1900年春、後藤新平長官の福建訪問について 菅野 正 (50)

マテオ・ガルシア・プマカウアの軌跡 真鍋 周三 (72)
——植民地時代末期ペルー社会の考察——

会 報

1993

奈良大学史学会